

あなたの家は大丈夫？

市町村等が用意する支援物資は、家から備蓄が取り出せなくなった避難者向けです。災害発生直後は、物流機能の低下やライフラインの寸断により、水や食料が手に入らなくなることを想定し、最低3日分の水と食料を備えておきましょう。また、備蓄は1年に1度は賞味期限切れを確認し、余裕をもって更新や有効活用することが、食品ロス削減につながります。

イザというときに備え

最低3日分の食料備蓄が必要です！

お湯だけで調理できるアルファ化米や、そのまま食べられるレトルト食品、ふわふわ食感のパンの缶詰などがあります。



防災ダック

長野県初

8月23日は 食料備蓄確認デー

賞味期限の定期的な確認、有効活用で食品ロス削減

フードドライブ、保存食の試食及び展示即売会開催

日時：令和元年8月23日(金曜日)11時～13時

場所：県庁及び各合同庁舎(詳細次頁)



しあわせ信州

長野県

問合せ先：危機管理防災課 電話：026-235-7184 E-mail bosai@pref.nagano.lg.jp

食料の備蓄はどうしたらいいの？

最低3日の備蓄 (企業は必要な分)

ローリングストック
※を活用し無理なく
備蓄

備蓄確認フローチャート

3日分の水と食料
を備蓄している

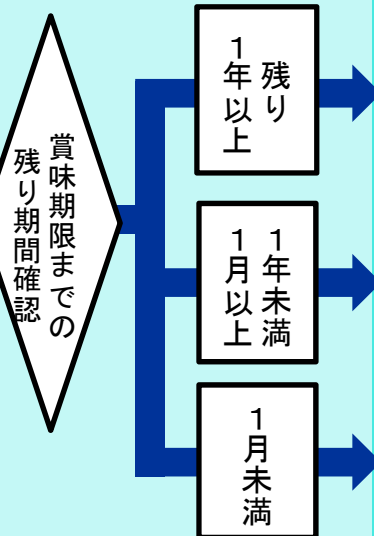
Yes

No

まずは備蓄を
行いましょう。

賞味期限の確認

最低1年に1度は
賞味期限※の確認を



賞味期限前の 有効活用

有効活用により食品
ロスを防ぎましょう

今後も毎年賞味期限
の確認を行いましょ
う。

自分たちで食べるか
フードバンク等へ寄
付を※寄付先は下記

早めの更新を行いま
しょう。※寄付はで
きません。

※ローリングストックとは：食料品を少し多めに買い置きし、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法です。

※賞味期限とは：賞味期限は美味しく食べることが出来る期限です。賞味期限切れをしても、必ずしもすぐに食べられなくなるわけではありませんが、それぞれの備蓄食料が食べられるかどうかについては、皆様がそれまでの保管状況等から個別に判断する必要があります。

寄付先

フードドライブへ

- 日時
令和元年8月23日(金)
11:00~13:00
- 場所
・長野県庁(10階特別食堂)
(県庁では備蓄品の展示
即売会も実施します。)
- ・各県合同庁舎
(長野合同庁舎は除く)

社会福祉協議会へ

- 日時※
令和元年8月23日(金)
以降随時
- 場所※
ボランティアセンターが
設置された市町村社会福
祉協議会
※詳細は長野県社会福祉協
議会へお問い合わせください。
TEL : 026-226-1882
e-mail vcenter@nsyakyo.or.jp

活用団体へ

- NPO法人
フードバンク信州
TEL : 026-219-3215
e-mail info@foodbank-
shinshu.org
- NPO法人ホットライ
ン信州(信州子ども食
堂ネットワーク)
TEL : 0120-914-994
e-mail
yff52160@nifty.com

【寄付いただけるもの】
・常温保存でき、かつ、未開封のもの
・賞味期限まで1年以上あるもの(お米は平成29年度産以降)